



SOMPOひまわり生命「健康経営優良法人2021大規模法人部門（ホワイト500）」に5年連続認定、SOMPOホールディングス「健康経営銘柄2021」に3年連続選定



SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、経済産業省および日本健康会議が運営する健康経営優良法人認定制度^{※1}において「健康経営優良法人2021大規模法人部門（ホワイト500）」に、5年連続で認定されました。

また、SOMPOホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟）は、健康経営に優れた企業として経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2021」に3年連続で選定されました。

※1「健康経営優良法人認定制度」

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度。

1. 「健康経営優良法人大規模法人部門（ホワイト500）」の概要

「健康経営優良法人大規模法人部門（ホワイト500）」とは、大規模法人のうち、保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人を認定・公表する制度です。健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人のみが通称「ホワイト500」として認定されました。

2. 当社の健康経営の主な取組みと今後について

SOMPOグループは、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供することをグループ経営理念に掲げています。その中で当社は、お客さまが健康になることを応援する「健康応援企業」への変革を目指し、社員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であるとの考えのもと「健康経営」を実践しています。そして当社は、今後も健康経営を推進し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上

【関連サイト】

経済産業省 健康経営銘柄

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210304004/20210304004.html>

経済産業省 健康経営優良法人認定制度

<https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210304005/20210304005.html>

SOMPOホールディングス（健康経営銘柄の詳細については、以下をご確認ください）

https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210304_1.pdf?la=ja-JP

【別紙】

当社の主な健康経営の取組み

項目	内容
健康経営推進体制の強化	2020年度より健康経営に特化した「人財開発部健康経営グループ」を新設しました。新たな健康管理システムを導入するなど産業保健の体制を補強し、先進の健康経営の検討体制を強化しました。 また、同年に社内 KPI 含め改めて「 健康経営宣言 」を策定・公開しました。
ウェアラブル端末「Fitbit」の活用	歩数や心拍数、消費カロリー、睡眠時間などの日々のデータを自身で確認することで、社員の健康意識向上につなげています。また、平均歩数を社内だけではなく、他社も含めた部署別対抗戦の実施によるムードアップ、収集した健康状態のデータと健康診断結果やレセプトデータで分析を進めており、データヘルスの進化に取り組んでいます。
クアオルトプログラム※2	2017年度より全社員を対象とした1泊2日のプログラムの実施により、健康・維持増進のための実践的な知識を身につけ、健康の意識向上を図ります。
禁煙の取組み	2019年度より全社員就業時間内禁煙を導入、また、2020年4月以降の新入社員は入社時点で非喫煙者であることを採用条件としています。現在は、社内の喫煙者向けに禁煙状況の進捗確認や保健師による個別相談等のサポートを実施し、禁煙の取組みを推進しています。 (2021年1月末時点で社内目標値の喫煙率12%以下を達成)
女性の健康	全国から有志の社員を集め、「ママ」、「働く女性」にスポットを当てた各種企画を検討し、施策を実施しています。 2020年度より「女性のための健康応援セミナー」を定期開催し、健康リテラシーの向上を促進しています。

※2 クアオルトプログラムとは、自然環境や温泉のある保養地での健康プログラムを意味します。

当社の健康経営の取組み詳細については、オフィシャルホームページ上でも公開しています。

[URL:https://www.himawari-life.co.jp/company/kenko/](https://www.himawari-life.co.jp/company/kenko/)